令和８年　第１回定例会　一般質問

将来への姿勢を問う！

◇本市の将来像について
◇情報発信について
◇防災を起点としたまちづくりについて

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。

小松（こまつ）　雅（まさし）議員

◆本市の将来像について

質問 第３期湯沢市総合戦略でうたわれている「ウェルビーイングなまちづくり」の具体像について伺う。

答弁 「ウェルビーイング」とは心身ともに満たされた状態を指す。市民の幸福度向上を行政の使命と認識し、未来を創る若者を応援するまちづくりを推進する。「住んで良かった」と誰もが実感できる、一人ひとりの幸福に寄り添えるまちを目指す。

◆情報発信について

質問 湯沢市の内と外に対して、それぞれどのような方針で情報発信を行っているか伺う。

答弁 市内へは開かれた行政を目指して生活に密着した情報の提供を中心とし、市外へは人・企業・消費の呼び込みにつなげる情報や魅力の発信を中心に行っている。広報紙やＳＮＳ、防災行政無線のほか、民間メディアとも連携し、複数の媒体を活用し、幅広く正確な情報伝達に努めている。

◆防災を起点としたまちづくりについて

質問 これからのまちづくりにおいて、防災がどのように位置づけられているのか伺う。

答弁 防災・減災は行政の根幹であり、最重要施策の一つと認識している。ハード・ソフト面の充実に加え、市民の意識向上を図るとともに、自主防災組織による共助の力を高める必要がある。少子高齢化をはじめとする厳しい社会環境の中、防災を単なる災害対応という位置づけではなく、持続可能な地域社会を築く基礎的要素と位置づけ、今後も取組を推進する。

ひとこと

明確な将来像と、その実現のための着実な取組を！

福祉のまち！“ゆざわ”を問う！！

◇認知症施策について
◇地域医療確保対策について

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。

会田（あいた）　一男（かずお）議員

◆認知症施策について

質問 共生社会の実現を推進するための認知症基本法に基づく、認知症施策推進計画の策定と取組み状況について伺う。

答弁 令和８年度に策定予定の第10期介護保険事業計画に推進計画を盛り込むことも含めて、検討していきたい。

質問 アルツハイマー型認知症の早期発見・早期治療を促進する支援制度として、認知症診断助成制度（神戸モデル）の創設を検討できないか伺う。

答弁 神戸市同様の事業を実施する場合には、検診費用補助に係る財源の確保や検診のできる医療機関の数などクリアすべき様々な課題があるが、早期発見・治療後の医療費や介護費用の軽減に繋がることであり、財源の確保も含めて、本市に適する手法を検討したい。

◆地域医療確保対策について

質問 高齢化・医師不足・交通弱者対策の観点から、オンライン診療の制度整備を進め、戦略的に活用する考えがあるか伺う。

答弁 在宅医療も含め、将来的には必要性がさらに高まるものと認識しており、本市においても情報収集に努める。

質問 秋田市や仙北市などで導入されている医療ＭａａＳ（車両オンライン診療）の導入の考えがあるか伺う。

答弁 先般２月に秋田大学附属病院主催の医療ＭａａＳでの診療に関する説明会が雄勝中央病院において開催され、オンライン診療の情報の共有の場になったものと考えている。本市においても導入している自治体の活用状況や課題等の情報収集を行い、導入について検討していきたい。

ひとこと

福祉のまちをアピールしよう!!
雄勝中央病院がんばれ!!